

オーダーメイドTシャツをアプリで受付、 ハウステンボスの『変なホテル』で販売開始

ボクシーズ株式会社（代表取締役：鳥居 暁）は、オーダーシステム「Putmenu（プットメニュー）」をハウステンボス株式会社（代表取締役社長：澤田 秀雄）が運営するテーマパーク「ハウステンボス」内にある「変なホテル」に導入し、3月19日からオーダーメイドTシャツの販売を開始することを本日発表します。

「Putmenu」は、テーブルや部屋をIoT化することで、“注文0分”“会計0分”を実現しています。2017年11月に総務大臣賞を受賞したシステムです。特許取得（日米中韓）のテクノロジーにより、テーブルや部屋を特定して注文できます。2018年2月にハウステンボス内の飲食店「ソーセージワーフ」で導入を開始しています。

宿泊客は、スマホに「Putmenu」アプリをインストールして利用します。Tシャツのデザインや印刷する内容を入力して、クレジットカードなどのオンライン決済で支払い手続きをすれば、注文できます。注文時に会員登録や個人情報が不要なため、IoT装置などでホテルに滞在していることをチェックして注文できる仕組みを実現しています。これにより、お受け取りできない場所から誤注文やオペレーションの混乱を防げます。

ホテルは、注文が入ったらオーダーメイドTシャツをプリントして、チェックアウト時に商品を受け渡します。Tシャツのプリンターは、株式会社リコー製のガーメントプリンター「RICOH Ri 100」を採用しています。「RICOH Ri 100」は、衣類に直接印刷できる小型のプリンターで、10分程度で乾燥まで終わることが出来ます。

第1弾として、宿泊日が入ったオーダーメイドTシャツを販売します。デザインは、変なホテルの受付ロボット「未来くん」がコミカルに描かれたものなど全9種類から選べます。

「Putmenu」と「RICOH Ri 100」を利用すると、ホテル以外のイベントやコンサートなどでも手軽にオーダーメイドTシャツの物販を開始できます。販売者は注文が入り次第、プリントを行い、タブレットで利用者のアプリのベルを鳴らして呼び出し、利用者に商品を受け渡すことができます。注文業務や会計業務はアプリが行うので、不要です。

イベントやコンサート会場で物販を行う場合、レジの場所に限りがあるため、購入を希望する人の列ができて、列に並びたくない人の機会損出が発生しています。そして、増加している訪日外国人の

対応も課題です。「Putmenu」は、それらの課題を解決できます。

支払いは、オンライン決済です。そのため、注文のために並ぶ必要も財布を出す必要もありません。スマホ通話料の支払い（「ソフトバンクまとめて支払い」、「ドコモ払い」、「auかんたん決済」）に対応し、各種オンライン決済にも対応予定です。アプリは会員登録が不要ですぐに支払いできます。

商品のメニューは12言語（日本語、英語、中国語[簡体/繁体]、韓国語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、タイ語、カンボジア語、ベトナム語、ロシア語、スペイン語）にも対応しているため、訪日客の満足度にも繋がります。

「Putmenu」は、Microsoft Innovation Award 2016 ファイナリスト、Microsoftのスタートアップ支援プログラム「BizSpark Plus」に採択、(公財)東京都中小企業振興公社の事業可能性評価委員会の評価事業、2017年の経済産業省「IoTを活用した新ビジネス創出推進事業」に採用、MCPC award 2017で「総務大臣賞」を受賞、AEON Financial Service Innovation 2017で「最優秀賞」を受賞した革新的なIoT製品です。

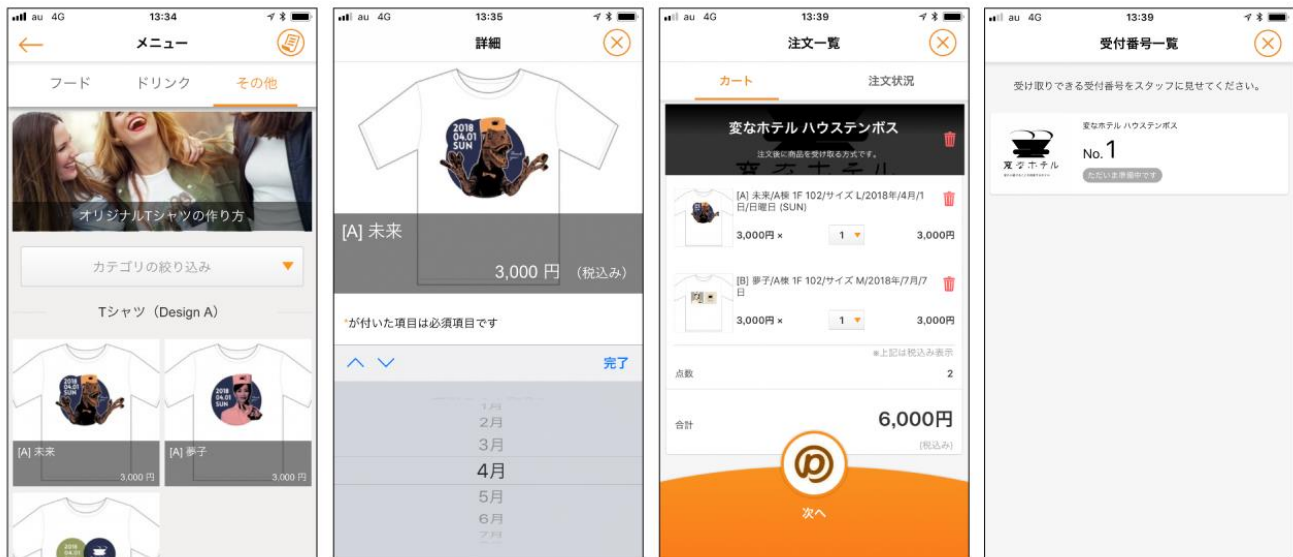
これらからも既成概念を変える革新的な機能に挑戦し、さらなるサービスの向上を目指してまいります。

※IoT装置は、株式会社タグキャスト（東京都千代田区）が提供するTC-Beaconを利用しています。

■オーダーメイドTシャツ



■画面イメージ



■ボクシーズ会社概要

【名 称】ボクシーズ株式会社

【本 社】東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991

【設 立】2006年5月23日

【代表取締役】鳥居 暁

【資本金】30,000千円

【業務内容】IoT サービスの総合開発

【URL】<http://boxyz.com/>

◆本リリースに関するお問い合わせ先◆

ボクシーズ株式会社 広報担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991 FAX : 03-6268-9992